



編集／東濃厚生病院広報委員会

理念

**歩みいる者に
やすらぎを
去り行く人に
幸せを**

私たちは地域の皆様に愛され、親しまれ、そして信頼される病院を目指します。

行動目標

1. 私たちは日々研鑽に励み、患者さんの立場にたった質の高い医療の提供に努めます。
2. 全職員が患者さんの窓口となり、真心と笑顔で患者さんに接します。
3. 患者さんの言葉を最後まで聴き、患者さんが理解できるよう分かりやすい言葉で説明します。



外来患者様用

アンケート集計表

＝ 平成19年8月27日(月)・28日(火)・29日(水) 3回実施 ＝

今回のアンケートでいただいた多数のご意見を、さらにご満足いただける病院づくりに反映させていただきます。ご協力ありがとうございました。

1. 患者様の性別

男 性 : 85名

女 性 : 117名

2. 本日受診されました診療科はどこですか？

1 内 科 : 39名

2 小 児 科 : 7名

3 神 経 内 科 : 3名

4 外 科 : 14名

5 整 形 外 科 : 11名

6 産 婦 人 科 : 4名

7 眼 科 : 49名

8 耳鼻咽喉科 : 16名

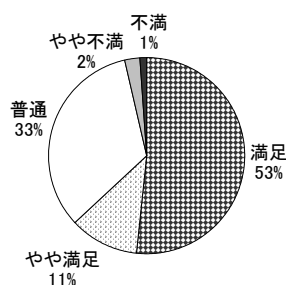
9 泌 尿 器 科 : 14名

10 脳神経外科 : 0名

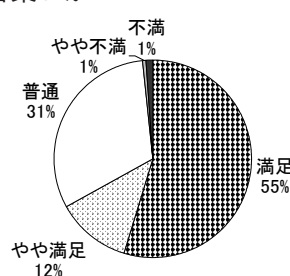
11 皮 膚 科 : 2名

3. 当院の総合案内についてどの程度満足されていますか？

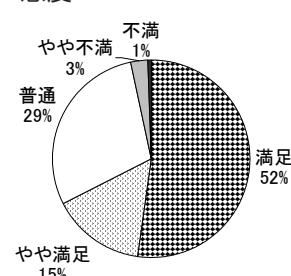
＝説明＝



＝言葉づかい＝

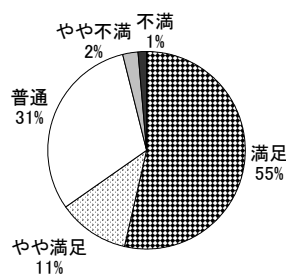


＝態度＝

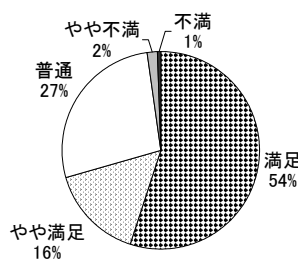


4. 当院の各診療科の受付窓口の対応についてどの程度満足されていますか？

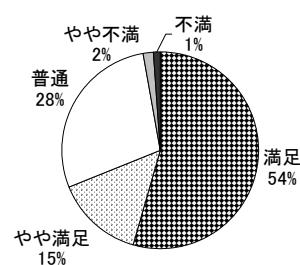
＝説明＝



＝言葉づかい＝

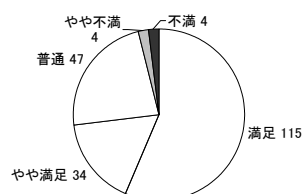


＝態度＝

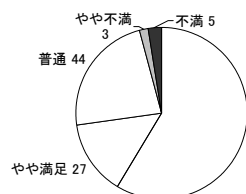


5. 医師についてどの程度満足されていますか？

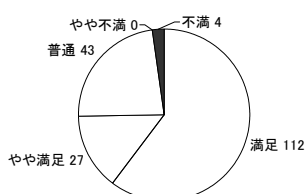
＝治療の説明＝



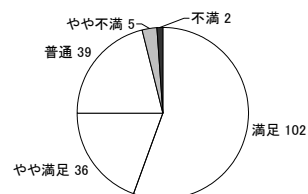
＝話を聞ってくれる＝



＝言葉づかい＝



＝信頼感＝



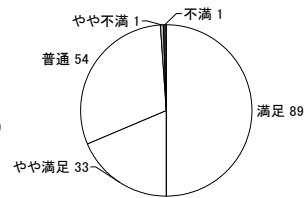
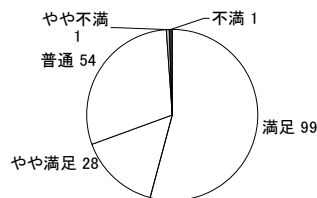
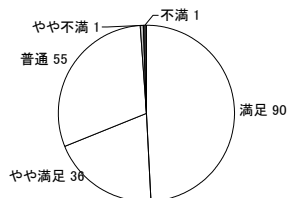
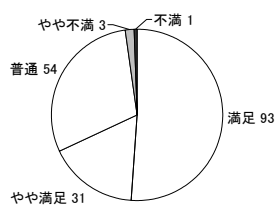
6. 看護師についてどの程度満足されていますか？

＝注射・処置等の対応＝

＝話を聞いてくれる＝

＝言葉づかい＝

＝信頼感＝



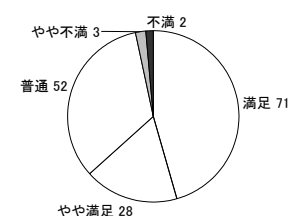
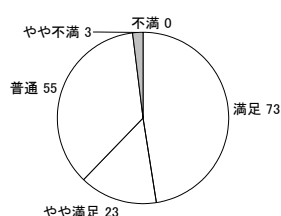
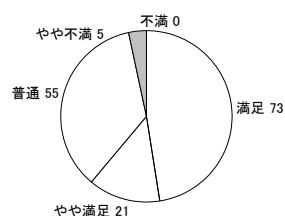
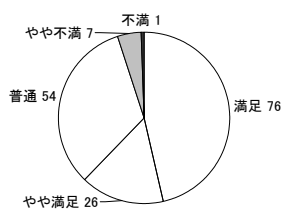
7. 検査（放射線技師、検査技師についてどの程度満足されていますか？

＝検査等の説明＝

＝話を聞いてくれる＝

＝言葉づかい＝

＝信頼感＝



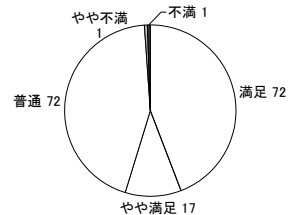
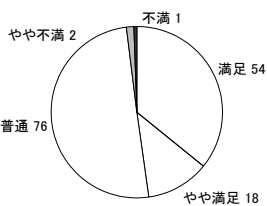
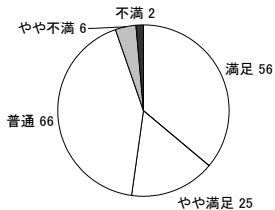
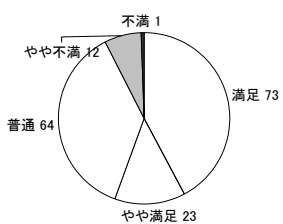
8. 投薬（薬剤師）についてどの程度満足されていますか？

＝薬（処方せん）を受け取るまでの待ち時間＝

＝薬等の説明＝

＝話を聞いてくれる＝

＝言葉づかい＝



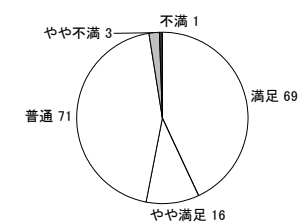
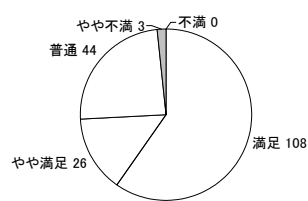
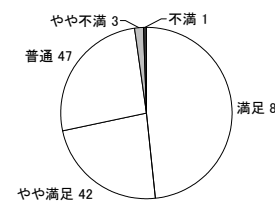
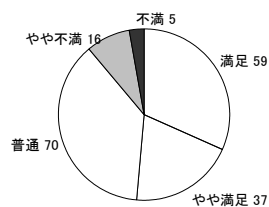
＝信頼感＝

9. 当院施設・運営状況についてどの程度満足されていますか？

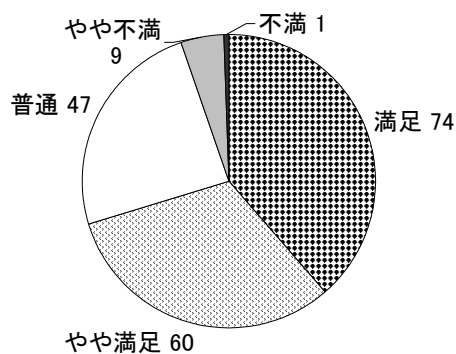
＝待ち時間（会計）＝

＝施設の快適さ＝

＝清潔感＝



10. あなたは当院について全体的にどの程度満足されていますか？

ご協力
ありがとうございました。

●●●当院の医師の勤務状況●●●



看護部長

矢島 広美

今、病院は大変に厳しい環境にあります。国の経済が行き詰まっている中で、人口の高齢化に伴い、高騰する医療費の抑制政策が打ち出され病院医療は崩壊しつつあるのです。合わせて大学医局からの派遣システムが嘗つてのようにスムーズではなく、各病院が必要な医師を確保することができなくなっています。病院では少ない医師で、それでも医師のモラルをもって必死に働いているという感があります。今、特にマスコミで問題視されているのが訴訟も多い産婦人科、小児科ですが、他の科も同じような状況です。

こんな中で、将来この地域に病院が無くなってしまうたら一番に困るのが住民です。私も病院に勤めていて過酷な病院勤務の状況を知っているだけに、将来が心配になります。

今回私は病院のことを、よくご存知でない方にお話ししたくてペンを取りました。

東濃厚生病院は救急病院を標榜しております。『一般的に救急医療とは、一次救急(入院を必要としない程度) 二次救急(入院治療を必要とする程

度) 三次救急(高度医療を必要とする程度) というように各医療機関が役割分担をしながら診療に当たる』とインターネットで確認いたしました。

しかし実際にはこれが機能していません。瑞浪市、土岐市では当院と土岐市立総合病院が二次病院と位置づけられており、土岐医師会では当院と土岐市立総合病院が交代で二次病院の体制が組まれています。したがって、特に夜間、休日の二次病院受診は、①救急を要する患者さん、②一次病院で診ていただき紹介された患者さんを受ける体制のはずです。

しかし子供が泣いたり、痛みがある時は救急かどうかは本人も家族もわからないことがあるのでやむを得ないこととは思いますが、実際には子供の夜泣き、大人は便秘、生理痛、不眠等でも救急車で来院されての救急受診される方もあります。病院もコンビニ化されていると言われる世の中ではあります。

しかし問題は本人も救急ではないと承知して受診される場合です。例えば時間外に来ればすぐに診てもらえる、仕事が忙しくて遅くなった、以前から症状があった等々救急でない受診者も多いのです。救急ではなくても当直医師は診察をしなくてはなりません。

こうして夜中に多くの患者さんを診て仮眠も取れないまま、翌日は外来診察をしたり、入院患者(重症者も多い)の診療や検査や手術をしているの

が現実です。

皆様が診療(外来、入院)をしてもらったり検査や手術してもらった時、当直明けで不眠の医師であると考えてみてください。事実を知れば不安ですよね……。どうか診療時間外、夜間、休日は、①救急②紹介状をお持ちの方、それ以外の方は時間内(午前十一時三〇分まで)に来院し受診してください。そして病院の医師が入院患者さんの診療や検査や手術等に集中できるようにすれば良いと願わずにはられません。

ある雑誌に『病院も職員も地域にとつては貴重な財産だから大切に使わなくてはならない』と書いてありました。私達も日々研鑽して地域の皆様から信頼される病院作りに努力をしております。病院を利用してくださる皆様方にも国の方針やそれに伴う病院の状況をご理解していただき、お互いの信頼でより良い体制を作り、病院が維持存続できることを願いつつ言いにくいことを書かせていただきました。

更にもう一つお願いですが、医師に変わらず看護師も大変に不足しております。看護師の資格のある人をご存知の方はぜひご紹介くださいますように重ねてお願いを致します。

なおこの文章は日頃、私の感じていることを独断で書きましたことを申し添えます。

お読みいただきありがとうございます。